小山工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	工学英語（リベラルアーツ）

科目基礎情報

科目番号	0074	科目区分	一般 / 必履修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	機械工学科	対象学年	4
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	AFPで知る科学の世界　AFP Science Report（成美堂）		
担当教員	有坂 顕二		

到達目標

１．教科書の内容を理解し、科学技術をテーマとする英語で書かれた文章で使用される単語（英単語の第一アクセントの位置が示せることを含める）や熟語・成句，文法事項が定着したことを示せるようになる。
２．自ら英語学習に積極的に取り組むことができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	単語（英単語の第一アクセントの位置が示せることを含める）や熟語・成句，文法事項が定着したことを確認する当該科目の中間・定期試験の点数の平均が（満点中）90%以上となっている。	単語（英単語の第一アクセントの位置が示せることを含める）や熟語・成句，文法事項が定着したことを確認する当該科目の中間・定期試験の点数の平均が（満点中）60%以上90%未満となっている。	単語（英単語の第一アクセントの位置が示せることを含める）や熟語・成句，文法事項が定着したことを確認する当該科目の中間・定期試験の点数の平均が（満点中）60未満となっている。
評価項目2	教科書付属のe-learning問題に取り組んでもらい、提出してもらった上で、その提出範囲と内容を設定水準に基づいて評価した結果、基準（満点）の90%以上を満たしたと認められる。	教科書付属のe-learning問題に取り組んでもらい、提出してもらった上で、その提出範囲と内容を設定水準に基づいて評価した結果、基準（満点）の60%以上90%未満を満たしたと認められる。	教科書付属のe-learning問題に取り組んでもらい、提出してもらった上で、その提出範囲と内容を設定水準に基づいて評価した結果、基準（満点）の60未満しか満たしていないと認められる。
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	特に科学技術をテーマとする英語を読み進めることで、工学の分野で使用される用語を多く含む英文読解力の向上を主な目的とする。
授業の進め方・方法	授業は基本、1unitにつき１週のペースで実施。当該unitの英文内容を確認する前の週の授業で、"Vocaburary"にある英単語の日本語訳を確認し、英文のlisteningをした上で、学生一人につき1～3文を割りあて、次の週の2日前までにその内容を日本語にして、提出してもらう。次の週の授業ではそれをまとめたものを基に、表現（文法や熟語・成句等）や内容を確認していく。
注意点	１．毎回の授業の2日前を締め切りとして、割り当てられた英文の内容を日本語にして、提出することを求めます。また、教科書付属のe-learning問題の自主学習を求めますので、これも必ず取り組んで下さい。 ２．授業には「必ず」英和辞典（紙の辞書を推奨）を（できれば和英辞典も）携行すること。 ３．授業で扱うunitに変更がある場合、進度に変更がある場合、そして評価割合等に変更がある場合は、授業中に「予め」連絡します。 ４．英語力を上げるのも下げるのも、全て皆さん次第です。是非、積極的に授業や課題に取り組んでください。

授業の属性・履修上の区分

☐ アクティブラーニング	☐ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	導入 UNIT 1 "New Look for Luxury Cars"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		2週	UNIT 1 "New Look for Luxury Cars" UNIT 2 "Net Surfing for Robots"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		3週	UNIT 2 "Net Surfing for Robots" UNIT 3 "Flying Solo"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		4週	UNIT 3 "Flying Solo" UNIT 4 "Moroccan Tummy Tucks"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		5週	UNIT 4 "Moroccan Tummy Tucks" UNIT 5 "A New Dimension in Printing"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		6週	UNIT 5 "A New Dimension in Printing" UNIT 6 "New York’s New Tower"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		7週	UNIT 6 "New York’s New Tower" 質問時間	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		8週	中間試験	四半期分の学習内容に関し、本科目の目標を達成したことを示せる。
	4thQ	9週	答案返却と解説 UNIT 12 "Restoring the Ruins"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		10週	UNIT 12 "Restoring the Ruins" UNIT 13 "Fight against AIDS Continues"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		11週	UNIT 13 "Fight against AIDS Continues" UNIT 14 "Get Wells Soon!"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		12週	UNIT 14 "Get Wells Soon!" UNIT 15 "Experimenting with Life"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		13週	UNIT 15 "Experimenting with Life" UNIT 16 "Space Shuttle’s Final Farewell"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。

		14週	UNIT 16 "Space Shuttle’s Final Farewell" UNIT 17 "Warmer Canada Means Better Wine"	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		15週	UNIT 17 "Warmer Canada Means Better Wine" 質問時間	科学技術に係る英文を読み、その内容が理解できるていることを示せ、その英文を適切に音読できる。
		16週	定期試験	四半期分の学習内容に関し、本科目の目標を達成したことを示せる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0